

【助産診断・技術学】

科目名	助産技術演習	講師名	① 専任教員 (8) ② 専任教員 (22)	学年	1	履修期	第1学期
単位	1単位						
時間数	30時間						
講師実務経験	助産師として実務経験あり						
授業概要	分娩介助の基本知識と基本技術を習得する。						
授業科目目標	1. 分娩介助の原理を理解できる。 2. 分娩介助技術の基本を習得できる。 3. 基本的な産婦診察の技法を習得できる。						
授業内容	講師① 第1～4回 1. 分娩介助技術の理論 1) 分娩介助の基本技術 2) 分娩介助技術の構成と技術の要点  講師② 第5～12回 2. 分娩介助技術  第13回 3. 胎児心拍モニタリングの判読  第14回 4. 胎盤精査と計測、出血量測定 5. 間接介助の役割 6. 助産録の記載  終了試験（分娩介助技術試験） 1H	演習   演習  演習  演習					
評価方法	技術試験						
テキスト	「分娩介助の手引き」：岡山医療センター版 分娩介助学 第2版 医学書院 写真でわかる助産技術アドバンス 胎児心拍数モニタリング講座 メディカ出版						
参考書	分娩のしくみと介助法 MEDCAL VIEW 今日の助産 南江堂 分娩介助学 第2版 医学書院						
学生へのメッセージ	分娩介助技術は、分娩の3要素や分娩機転などの介助の原理となる知識を踏まえて、安全で効果的な介助技術が提供できるように技術演習を重ねてください。						